

読み聞かせ、ゲームで幼中交流

芽生え幼稚園 東城中の生徒が訪問

城陽市寺田大谷にあ

る芽生え幼稚園(西岡京子園長、125人)を5日、近くの東城陽中学校(谷内博校長)3年4組の生徒32人が訪問。3歳児36人と絵本の読み聞かせや手作りゲームでふれあう交流行事

があり、高校進学を前にした生徒たちが幼児を思いやる優しい気持ちを育んだ。

この日は偶然にも府私立幼稚園連盟(154力園)の移動図書車も同園に滞在中で、車



【絵本の読み聞かせで交流する中学生と幼児】

内に積まれている約1200冊の本を使って、午前10時から保護者会絵本部会(田中由美子部長)のお母さんたちが読み聞かせを行っていた。そこに、中学生も合流。ホール内では母と子、そして中学生と幼児という交流シーンが繰り広げられ、とくに女子生徒は「可愛い」を連呼し、3歳児の素朴なまなざしに感動していた。

後半は生徒たちが家庭科の時間に制作したというペットボトルを使った輪投げ、磁石式の魚つり、段ボールに穴を開けた空気砲、ボウリングゲームなどを班ごとに楽しみ、お隣り同士の幼中交流で有意義なひとときを過ごした。